



**TAGS MINI**  
3 AXIS GYRO SYSTEM

## 設定マニュアル

# XG8



# XG6



### はじめに

本書は JR 製 XG6/XG8 の CCPM 設定及び、TAGS0 MINI 付きスーパーコンボモデル用の標準的なデータシートを記載しています。(TAGS MINI には、最適パラメータとキャリブレーションが設定済みです。)

その他の XG シリーズプロポの取扱説明書を併せてご覧ください。

ボタンやスイッチの名称が異なる場合は、それぞれ適切に読み替えて設定してください。

また、JR-CCPM は「サーボに関する設定」と「操舵に関する設定」はそれぞれ別々のものであるという点に注意し、以下の内容を十分にご理解の上作業してください。

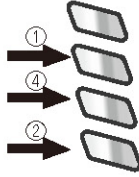
- ・ 初期設定は標準的なものです。テストフライト後微調整が必要な場合があります。
- ・ 設定にあたり、ご使用になるプロポのトリムレバー、トリムツマミをすべてニュートラルにしてください。(ゼロ位置)
- ・ レバースイッチ関係はすべて 0 の位置に倒してください。(手前側ではなく、後側に傾いた状態です。)
- ・ 設定内容によってアンブに通電させる項目があります。万一に備え、メインローターが回転しない様、モーターの配線を外して作業してください。

※ TAGS MINI は DMSS 方式のプロポのみご使用いただけます。

# JR PROPO®

## プロポの初期化

①電源スイッチを入れ、液晶左下の【LST】キーを押して【FUNCTION LIST 1/3】画面を表示させます。

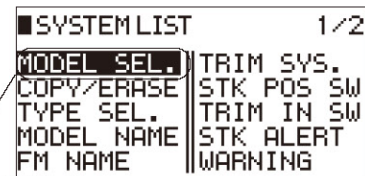


②【FNC】キーを2回押して【FUNCTION LIST 3/3】を表示させた後、ダイヤルを回して【SYS. LIST】を反転表示させてからそのまま押します。



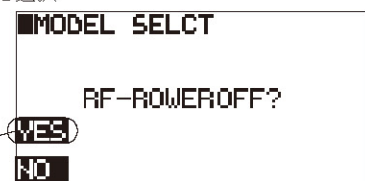
②【SYS. LIST】を選択

③「SYSTEM LIST 1/2」画面が表示されます。ダイヤルを回して「MODEL SEL.」を反転表示させ、そのまま押します。



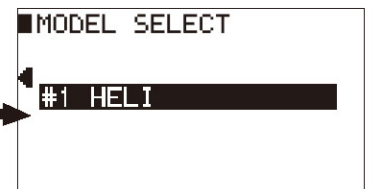
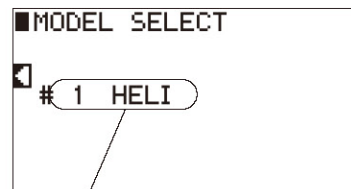
③【MODEL SEL.】を選択

④【RF-POWER OFF?】と表示されるので、【CLR】キーを押して【YES】を選択します。



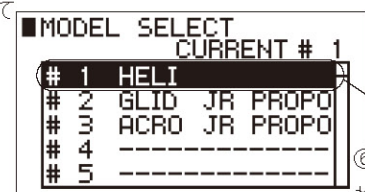
④【YES】を選択

⑤現在のモデルナンバーが表示されるので、ダイヤルを回して反転表示させ、そのまま押します。



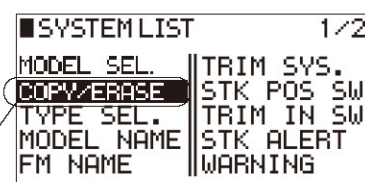
⑤ダイヤルを回して反転表示させる

⑥ダイヤルを回してリセットしても構わないモデルを選択し、そのまま押します。



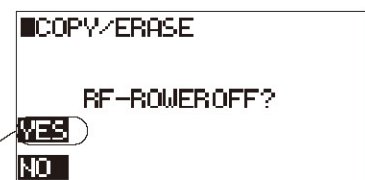
⑥リセットしても構わないモデルを選択

⑦【LST】キーで【SYSTEM LIST 1/2】画面に戻り、ダイヤルを回して【COPY/ERASE】を反転表示させ、そのまま押します。



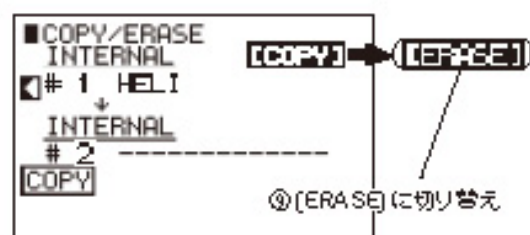
⑦【COPY/ERASE】を選択

⑧【RF-POWER OFF?】と表示されるので、そのまま【CLR】キーを押して【YES】を選択します。

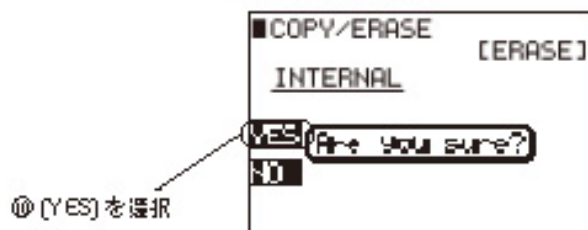


⑧【YES】を選択

⑨ダイヤルを回し、[COPY] を反転表示させ、そのまま押して [ERASE] に切り換えてから、[FNC] キーを押します。



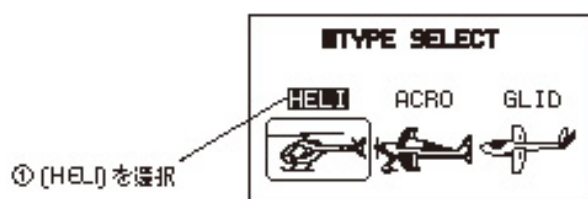
⑩ [Are you sure ?] と確認表示が出るので、[CLR] キーを押して [YES] を選択します。



## ナビゲーション機能による設定

初期化や、新しくモデルを作成した時、モデルタイプを変更した場合には自動的に表示されます。

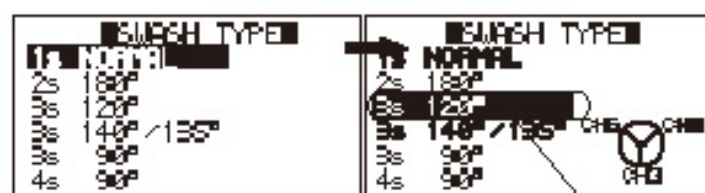
①ダイヤルを回して [HELI] を選択し、そのまま押して確定させます。



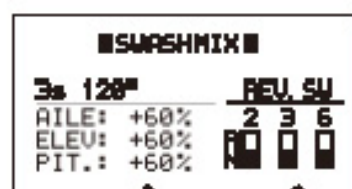
② [MODEL NAME] 入力画面が表示されるので、モデルネームを入力します。  
( [ENT] キーを押して省略する事も可能です。 )



③ダイヤルを回して [3s120°] を選択し、そのまま押します。



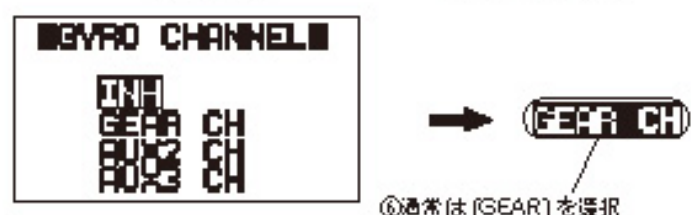
④選択したスワッシュタイプに合わせたミキシングとリバース画面が表示されたら、ダイヤルを回して変更したい項目に移動させ、そのまま押して数値を入力します。



⑤ダイヤルを回し、変更したいチャンネルに移動させ、リバース方向を切り換え、[ENT] キーを押します。



⑥ [GYRO CHANNEL] 画面でジャイロの感度切り替えを設定したいチャンネルを選択し、ダイヤルを押します。(通常は GEAR に設定してください。)

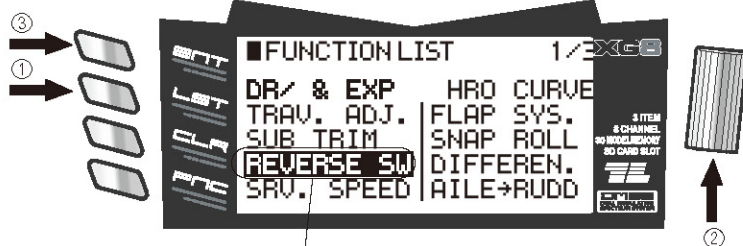


⑦ [LST] キーを2回押して、通常画面に戻ります。



## リバース方向の確認

- ① 【LST】 キーを押し、[FUNCTION LIST 1/3] を表示させます。



① [REVERSE SW] を選択

- ② ダイヤルを回して [REVERSE SW] を反転表示させそのまま押します。

リバース方向が右図の样になっているか確認してください。



- ③ 【ENT】 キーで通常画面に戻ります。

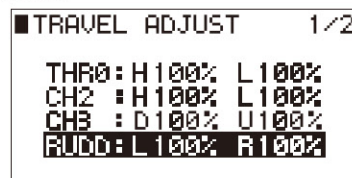
## トラベルアジャストの設定

- ① 【LST】 キーを押し [ ■ FUNCTION LIST 1/3] を表示させ、ダイヤルを回して [TRAV. ADJ.] を選択し、そのまま押します。

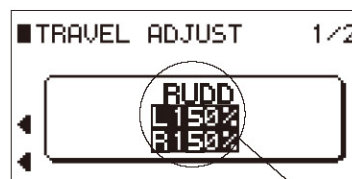


① [TRAV. ADJ.] を選択

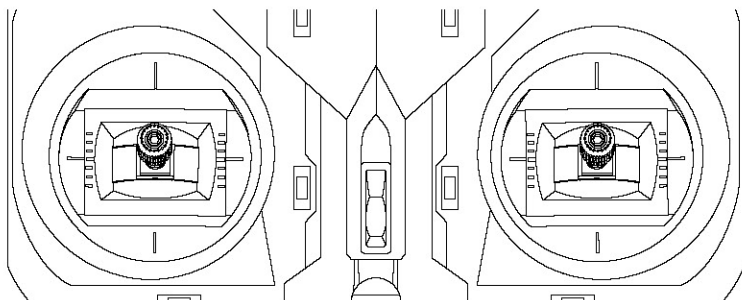
- ② ダイヤルを回して [RUDD] を選択し、そのまま押します。



- ③ ダイヤルを回して図の数値を入力し、もう一度押して確定します。

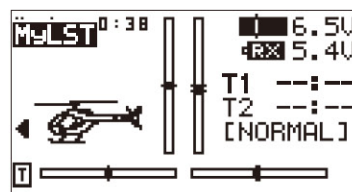


③数値入力



※ [H][L]・[L][R]・[D][U] の切り替えは、各スティックで行います。

- ④ 【ENT】 キーを押して通常画面に戻します。



## ナビゲーション機能による設定

①ダイヤルを押しながら電源スイッチを入れ、【SYSTEM LIST 1/2】を表示させます。ダイヤル回して【MODEL SEL】を反転表示させ、そのまま押します。

②【MODEL SELECT】画面に切り替わり、【RF-POWER OFF?】と表示されるので、【YES】を反転させ、そのまま押します。

③ダイヤルを回して現在のモデル NO. を反転させ、そのまま押します。

④【MODEL SELECT CURRENT # 現在のモデル NO】画面が表示されるので、ダイヤルを回して新しいモデル NO. を選択し、そのまま押すと、ナビゲーション機能が動作します。

※新しいモデル NO. が選べない(メモリー一杯)場合には、【SYS. LIST】の【COPY/ERASE】で消去しても構わないモデル NO. を選択し、初期化してください。

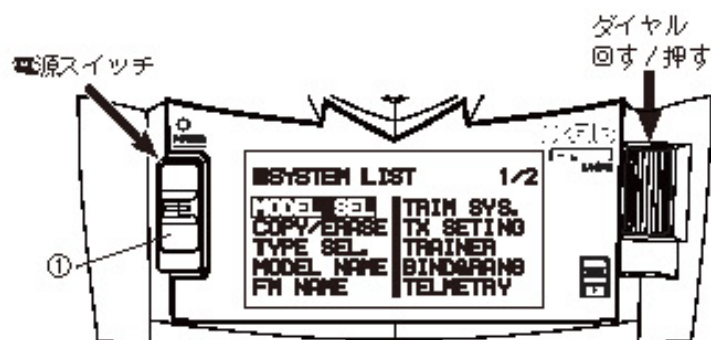
⑤【TYPE SELECT】画面が表示されるので、【HELI】を選択し、そのまま押します。

⑥【MODEL NAME】画面が表示されるので、登録したいモデルネームを入力します。(省略する事も可能です。)

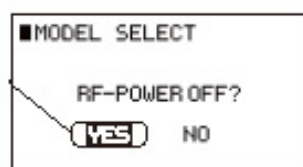
⑦【SWASH TYPE】の選択画面が表示されるので、【3s 120°】を選択し、そのまま押します。

⑧【SWASH MIX】の設定画面が表示されるので、各項目の数値とリバース方向を設定します。入力が終わったらダイヤルを回し、【OK】を(反転)表示させそのまま押します。

⑨【MODEL SELECT】画面が表示されるので、ダイヤルを回して【LST】を(反転)表示させ、そのまま押します。

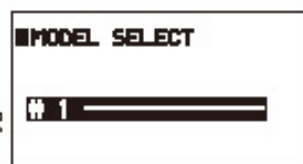


②【YES】を選択



③

モデル NO. を選択



④

新しいモデルを選択

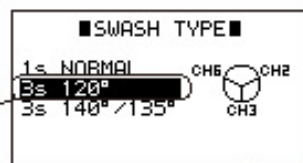


⑤【HELI】を選択



⑥

モデルネーム入力

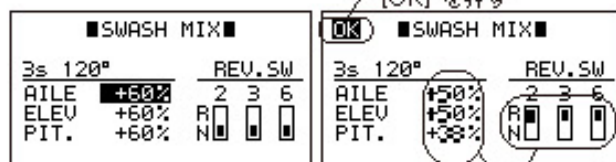


⑦

【3s 120°】を選択

⑧数値・リバース切替後

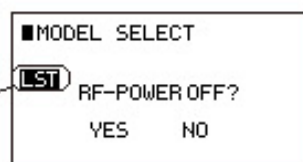
【OK】を押す



⑧数値入力とリバース方向切換え

⑨

【LST】を押す



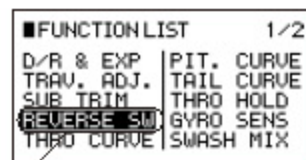
- ⑩【**SYSTEM LIST 1/2**】画面が表示されるので、ダイヤルを回して【**SYSTEM LIST 2/2**】画面に切替え、【**FNC. LIST**】を反転表示させ、そのまま押します。



⑩【**FUN. LIST**】を選択

## リバーサ方向の設定

- ①【**FUNCTION LIST 1/2**】が表示されるので、ダイヤルを回し、【**REVERSE SW**】を反転表示させ、そのまま押します。



①【**REVERSE SW**】を選択

- ②【**REVERSE SW**】画面が表示されるので、図の様にリバーサ方向を切り換えます。(2、3、6はナビゲーション機能で設定済みです。1、スロットルと4、ラダー)



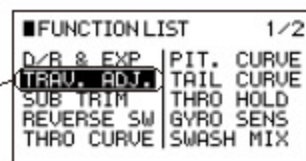
②切替後【**LST**】を押す

②リバーサ方向確認

- ダイヤルを回して【**LST**】を反転表示させそのまま押します。

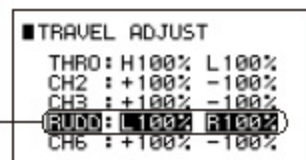
## トラベルアジャストの設定

- ①【**FUNCTION LIST**】画面に戻ったら、ダイヤルを回し、【**TRV. ADJ.**】を反転表示させ、そのまま押します。



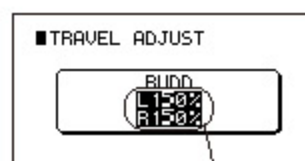
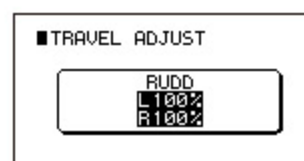
①【**TRAV. ADJ.**】を選択

- ②ダイヤルを回し、【**RUDD**】を反転表示させ、そのまま押します。



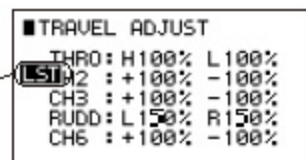
②【**RUDD**】を選択

- ③ダイヤルを回し、数値を 150% に設定しもう一度押します。



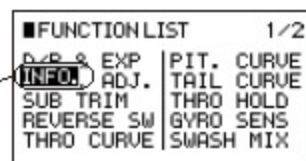
③数値入力

- ④ダイヤルを回し【**LST**】を反転表示させ、そのまま押します。

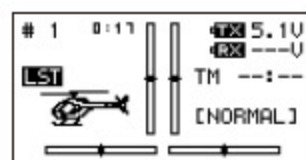


④【**LST**】を選択

- ⑤ダイヤルを回し、【**INFO.**】を反転表示させ、通常画面に戻ります。

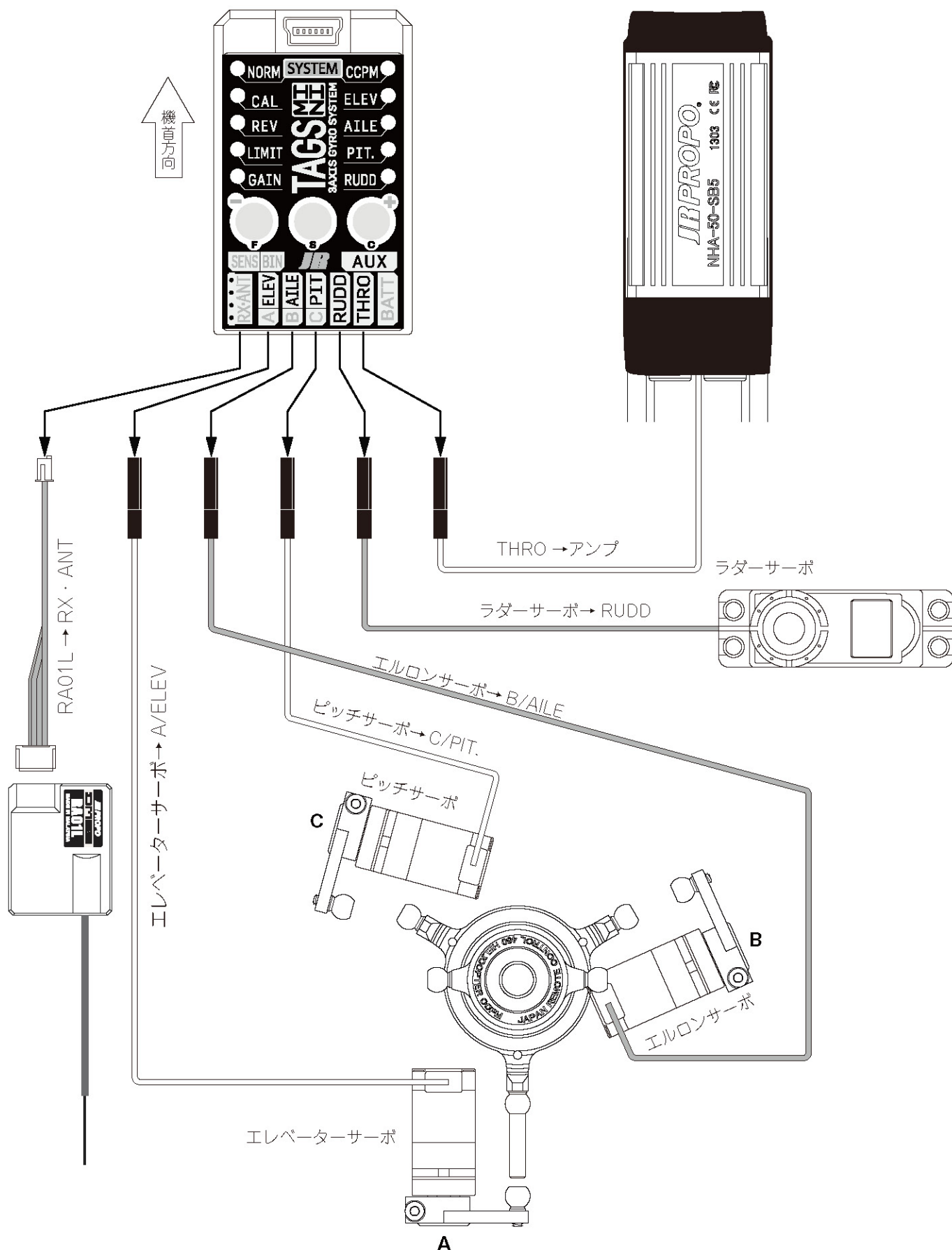


⑤【**INFO.**】を選択



## 配線図

サーボと受信機の差し込みを良く確認して作業してください。（サーボのリードハーネスは色分けがしてありますが、見やすくする為のものです。サーボや配線を指定するものではありません。）

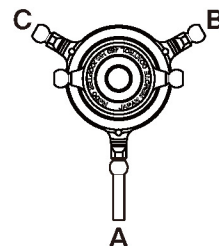




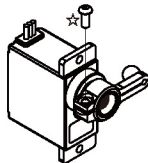
## サーボのニュートラル調整

**TAGS MINI 付きモデルはキャリブレーションは設定済みですが、下記に従い、ニュートラル調整のみ行ってください。**

※ TAGS MINI の場合、スワッシュプレートにリンケージする 3 個のサーボは図のようにスワッシュプレートを上から見た際に、A の位置にあたるサーボを「エレベーターサーボ (ELEV)」、B の位置にあたるサーボを「エルロンサーボ (AILE)」、C の位置にあたるサーボを「ピッチサーボ (PIT.)」と呼ぶ事とします。



全てのサーボホーンは必ず仮止めとしてください。

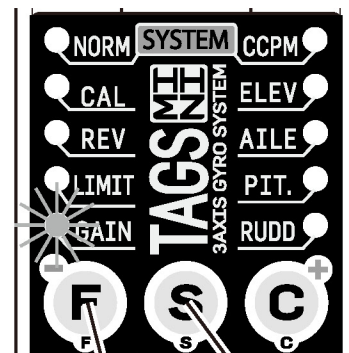


① モーターが回転しないようにモーターへの配線を外し、プロポ、受信機（機体）の順に電源を入れてください。

② 各サーボ のニュートラルを合わせます。（プロポの各スティック・トリムは中立位置にします。また、ピッチトリム調整機能のあるプロポはこれらも中心に合致します。）

③ S（セット）ボタンを長押しします。LED が回転するように点滅してファンクションメニューになり「GAIN」LED が点灯します。

※ 誤ってもう一度 S（セット）ボタンを押してしまうと、ゲイン調整になります。その場合には、電源を一旦切り、再び ON にしてください。



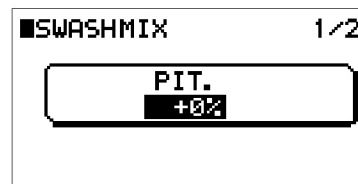
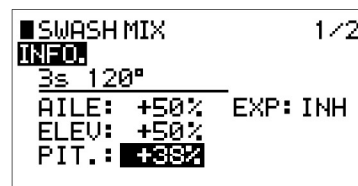
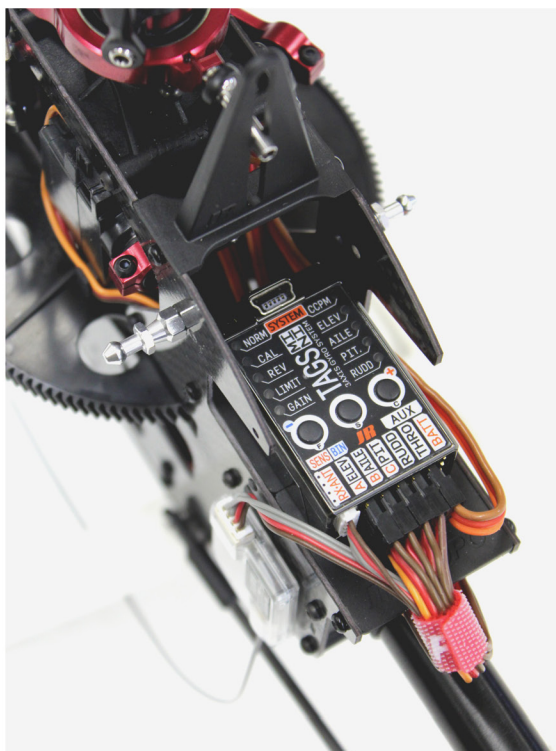
選択

長押し

④ 3 個のスワッシュサーボをニュートラルで固定する為、プロポの「SWASH MIX」画面を表示させ、「PIT.」を 0% にしてください。

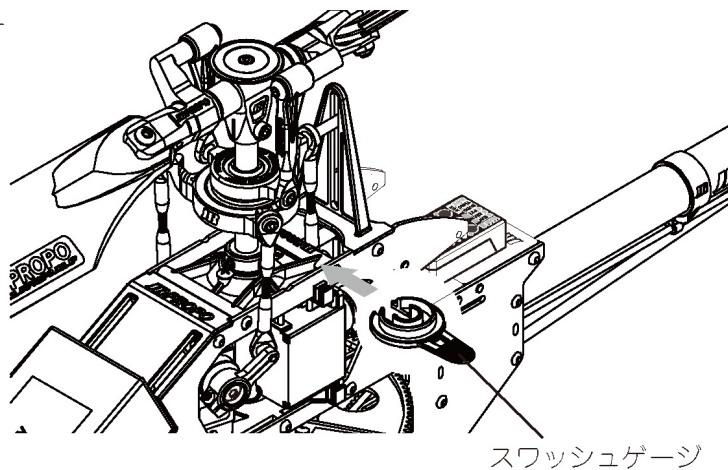
### ※重要※

ジャイロの搭載方向は、写真の向きに搭載してください。  
（異なる向きに搭載すると、キャリブレーションをやり直す必要があります。）

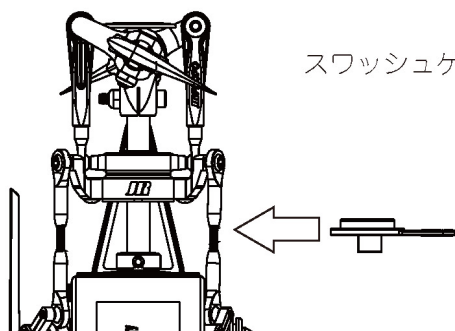




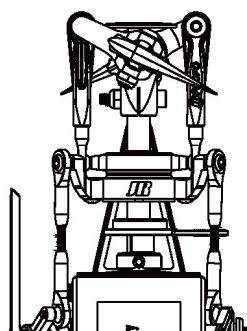
⑤スワッシュゲージをマストストッパーとスワッシュプレートとの間に差し込みます。



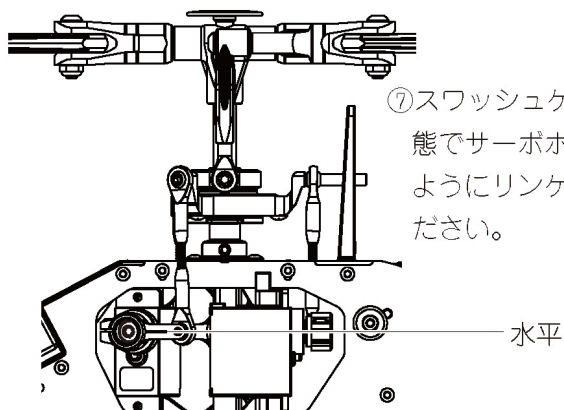
スワッシュゲージを差し込みます。



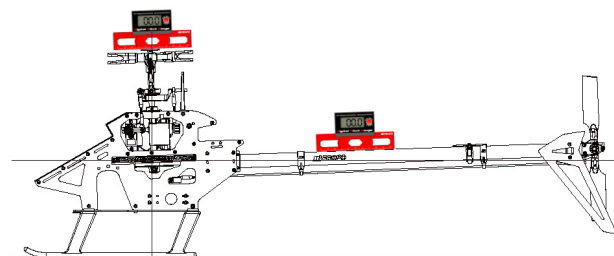
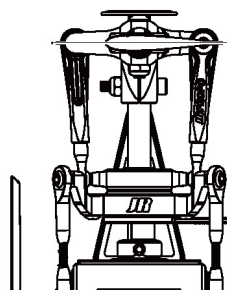
⑥スワッシュプレートを下に押し下げます。



⑦スワッシュゲージを取付けた状態でサーボホーンが水平になるようにリンケージを調整してください。



⑧メインローターのピッチ角が $0^{\circ}$ になるようにピッチリンクを調整し、仮止めとしてあったサーボホーンのボタンキャップボルトをしっかりと本締めしてください。

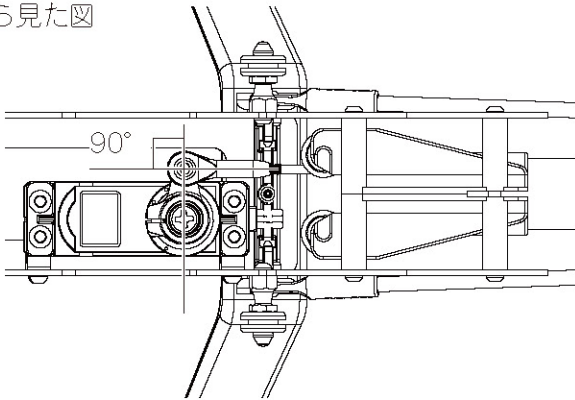


※本機はマストに前傾角が付いていますので、右図の位置にピッチゲージを置いて $0^{\circ}$ 基準を設定してください。  
(ドーム、ジャイロマウント、テールパイプ等)

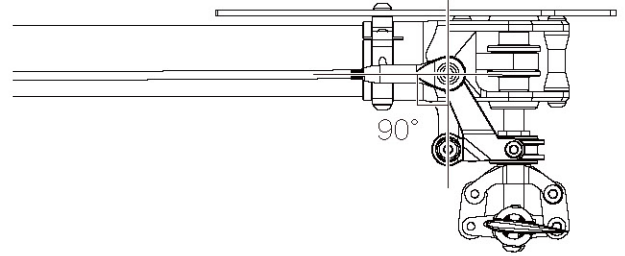
⑨ラダーの調整を行います。

テールコントロールロッドが、下図のように 90° になっている事を確認してください。僅かにずれてしまっている場合には、テールコントロールロッドの長さやサーボホーンの角度を微調整してください。

上から見た図

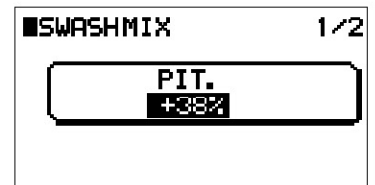


下から見た図



⑩受信機（機体）の電源を切り、スイッチゲージを外してください。

⑪プロポの「SWASH MIX」画面を表示させ、「PIT.」を +38% に戻してください。



⑫再度受信機（機体）に電源を入れジャイロのイニシャル動作確認を行ってください。

機体を傾け、各舵の制御方向が正しい事を確認してください。

※動作方向が逆の場合には TAGS MINI 取扱説明書をご覧ください、設定をご確認ください。

**イニシャル動作** 受信器に電源を入れた際、スイッチプレートがゆっくりと上下に動き、その後ラダーサーボが素早く動く事でイニシャル動作が完了します。

⑬各スティックの動作確認を行ってください。

以上でジャイロの設定は終了です。受信機（機体）の電源を切ってください。

⑭プロポのデータシートを参照して各項目に数値を入力してください。



# DATA SHEET XG8/XG6

Servos and Gyro  
Swash Servo : FBL-DS21  
Rudder Servo : DS3500G  
GYRO : TAGS MINI

	THRO	AILE	ELEV	RUDD	GEAR	PIT.	AUX2	AUX3
REVERSE SW	REV (NORM)	REV (NORM)	REV (NORM)	REV (NORM)	REV (NORM)	REV (NORM)	REV (NORM)	REV (NORM)
SUB TRIM	0	0	0	0	0	0	0	0
TRAVEL ADJUST	H100% L100%	L100% R100%	D100% U100%	L150% R150%	+100% -100%	H100% L100%	+100% -100%	+100% -100%
FAIL SAFE	ON							

	THRO	AILE	ELEV	RUDD	HOV.PITCH	HOV.THRO
TRIM STEP	2	1	1	1	4	4

Dual-Rate EXP	POS0	D/R	AILE	ELEV	RUDD
			50	50	80
		EXP	50	50	80
			+10	+10	+30
	POS1	D/R	+10	+10	+30
			75	75	80
		EXP	75	75	80
			+10	+10	+30
	POS2	D/R	+10	+10	+30
			90	90	80
		EXP	90	90	80
			+10	+10	+30
	AUTO	NORM	+10	+10	+30
		ST-1	0	0	0
		ST-2	1	1	1

SWASH MIX	TYPE	1S・2S180°・3S120°・3S140°・3S90°・4S90°		
	GAIN	AILE	+50 %	
		ELEV	+50 %	
		PITCH	+35~+38 %	
	EXP	(NH) ACT		
Gyro SENS	AILE D/R	Channel	GEAR	AUX2
	ELEV D/R	TYPE	NORMAL・TLOCK	NORMAL・TLOCK
	RUDD D/R	NORM (N) T	80 %	N・T %
	FMOD SW	ST-1(Pos1) N (T)	80 %	N・T %
		ST-2(Pos2) N (T)	80 %	N・T %
	(AUTO)			

FM DELAY	
	THRO
NORM	3.0s
ST1	3.0s
ST2	3.0s

※スロットルディレイ機能(FM DELAY)のあるプロポをお使いの場合には、機能をオンにしてください。

THRO Curve	EXP	L	1	2	3	H
	NORM	OFF・ON	IN OUT	0 0	11 53	89 65
	ST-1	OFF・ON	IN OUT	0 75		
	ST-2	OFF・ON	IN OUT	0 80		

ローター回転の目安 (rpm)	
ホバリング	2,700
スタント	3,600
3D	3,800

PITCH Curve	NORM	OFF・ON	IN OUT	0 26	8 50	91 79	100 100
	ST-1	OFF・ON	IN OUT	0 16	50 62		100 90
	ST-2	OFF・ON	IN OUT	0 5	50 50		100 95



Fly, and catch the sky with JR!

**JR PROPO®**

**[www.jrpropo.com](http://www.jrpropo.com)**

Feb., 2014

Forza 450 プロポ設定マニュアル 3 版

改良のため、製品及びマニュアルの内容について、予告なく変更する場合があります。